

承認	審査	作成

放射線サーベイ記録

(1/2)

作業件名	【2021年度】(放防) 1F構内外全域にわたる放射線管理業務【その他】	測定項目	■γ ■ダスト ■スミア □核種分析
測定場所	入退域管理棟1FL 汚染検査エリア	測定者	
測定目的	一時的に設定した管理対象区域の解除サーベイ 管理対象区域(Gzone)⇒非管理区域	測定器	F1-SC-066 F1-GMAD-438 F1-CDS-076
測定計画名称	管理区域及び管理対象区域の区域区分管理に係る測定記録		
測定日時	2022/3/10 13:00 ~ 13:27		

管理対象区域⇒非管理区域

判断基準(管理対象区域に係る値を下回っていること)

○表面汚染密度

4Bq/cm²を超えないこと。ただし、4Bq/cm²を超えない検出限界値で測定を行い、その検出限界値を超える遊離性汚染が発見された場合には除染を行う。

○空間線量当量率

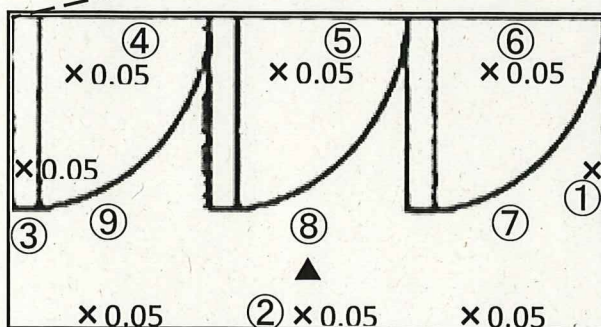
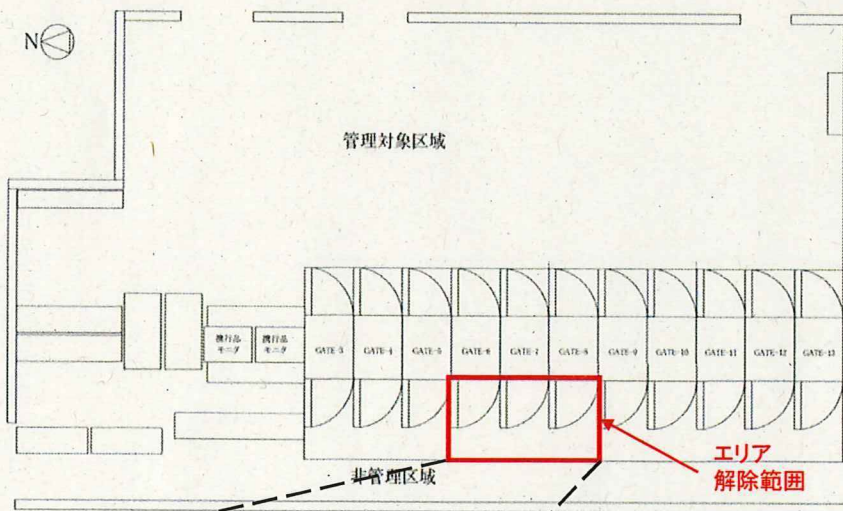
2.6μSv/h(1.3mSv/3ヶ月)を超えないこと。

○空气中放射性物質濃度

2.0×10⁻⁴Bq/cm³(Cs-134,137代表)を超えないこと。

<測定結果>

全ての測定結果が設定基準を
満足していることを確認した



No: スミア採取ポイント

▲: ダスト採取ポイント

×: 空間線量当量率測定ポイント(μSv/h)

放射線サーベイ記録

(2/2)

作業件名	【2021年度】(放防) 1F構内外全域にわたる 放射線管理業務【その他】	測定項目	■γ ■スミア ■ダスト □核種分析
測定場所	入退域管理棟1FL 汚染検査エリア	測定者	
測定目的	一時的に設定した管理対象区域の解除サーベイ 管理対象区域(Gzone)⇒非管理区域	測定器	F1-SC-066 F1-GMAD-438 F1-CDS-076
測定計画名称	管理区域及び管理対象区域の区域区分管理に係る測定記録		
測定日時	2022/3/10 13:00 ~ 13:27		

【表面汚染密度(間接法)測定結果】

F1-GMAD-438	
機器効率:	29.8 %
採取効率:	10 %
B G:	80 cpm
スミア換算定数:	1.40E-02 Bq/cm ² ・cpm
検出下限値:	9.6E-01 Bq/cm ²

【空气中放射性物質濃度測定結果】

F1-CDS-076	
ダスト採取時間:	10 min
流量:	148.7 L/min
機器効率:	29.8 %
B G:	80 cpm
測定値 (GROSS):	80 cpm
換算定数:	3.08E-07 Bq/cm ² ・cpm
検出下限値:	2.1E-05 Bq/cm ³
ダスト濃度:	<2.1E-05 Bq/cm ³

No	採取箇所	Gross (cpm)	Net (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
1	壁	80	0	<9.6E-01
2	壁	80	0	<9.6E-01
3	壁	80	0	<9.6E-01
4	扉	80	0	<9.6E-01
5	扉	80	0	<9.6E-01
6	扉	80	0	<9.6E-01
7	床	80	0	<9.6E-01
8	床	80	0	<9.6E-01
9	床	80	0	<9.6E-01

【参考】集積線量計測定結果

集積期間	2022年3月4日10時06分~2022年3月10日13時27分(6日と3時間26分)
集積値	0.0082 mSv (1時間あたり0.06 μSv)

集積値から求めた
1時間あたりの線量当量

$$\text{集積時間 } 6(d) \times 24(h) + 3(h) + \frac{26(\text{min})}{60(\text{min})} = 147.43 \text{時間}$$

$$\text{1時間当たりの線量当量 } \frac{0.0082(\text{mSv}) \times 10^{-3}}{147.43(h)} = 0.06 \mu\text{Sv/h}$$